

部材・部品一覧表

●組立前に部材・部品をご確認ください。下図のように背・側面パネル・金具にそれぞれ部材が分かれて梱包されています。

LDP-C2L-HB 背・スツール・脚					LDP-C2L-HAR/HAL ：側面パネル（右用/左用）	
① 背：1個	② スツール：1個	③ 脚：2個	④ 側面パネル（右用/左用） ※上の絵は右用。			
⑤ 背目隠し金具：2ヶ	⑦ 円盤ボルト：2ヶ	⑧ ボルト M6×60：4本	⑨ ボルト M6×45：4本	⑩ ボルト M6×12：8本	⑥ パネル連結金具：1ヶ	
⑪ 六角ナット M6：4ヶ	⑫ スプリングワッシャー：8ヶ	⑬ 平ワッシャー：8ヶ	⑭ スパナ：1ヶ	⑮ 六角レンチ：1ヶ	⑦ 円盤ボルト：1ヶ	

組立方法

- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。

◆スツールの組立

手順 1

②スツールの裏返し、座裏の布カバーを取り外してください。

手順 2

②スツールのナット位置と③脚の穴位置を合わせて、⑩ボルトを⑮六角レンチで締めてください。

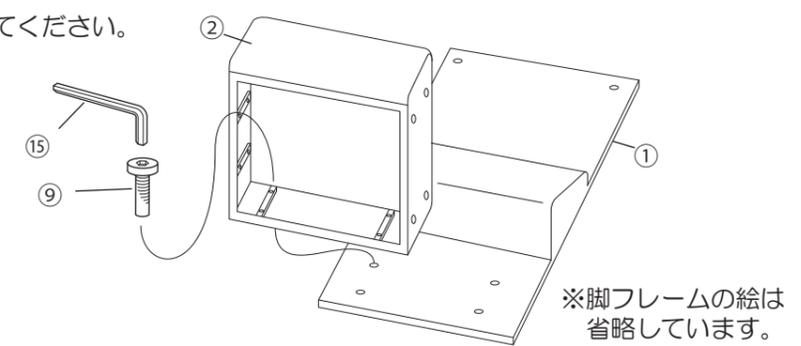
手順 3

椅子の連結や④側面パネルの取り付けを行う場合、②スツールの側面に取り付けられている座目隠し金具の内、連結する②スツールや④側面パネルを取り付ける位置のプレートを外します。⑮六角レンチで内側から付属のボルトを外し、座目隠し金具を外してください。

※側面パネルの無い1人掛けを組立てる場合はこの作業は不要です。

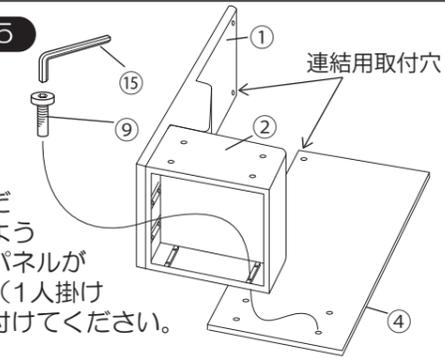
◆背の組立 手順 4 ※台数分組付けてください。

①背を平らな床面などに置き、その上に②スツールの穴位置と①背のナット位置を合わせ、⑨ボルトを⑮六角レンチで仮止めしてください。（4ヶ所）この時、ボルトが斜めにならないように注意してください。



◆側面パネルの組立 手順 5

④側面パネルを平らな床面などに置き、その上に連結用取付穴が隣合うように背付きスツールを乗せ、④側面パネルのナット位置と②スツールの穴位置を合わせ、⑨ボルトを⑮六角レンチで仮止めしてください。この時、ボルトが斜めにならないように注意してください。もう片方の④側面パネルがある場合、同様の手順で別の②スツール（1人掛け仕様とする場合は同じ②スツール）に組付けてください。

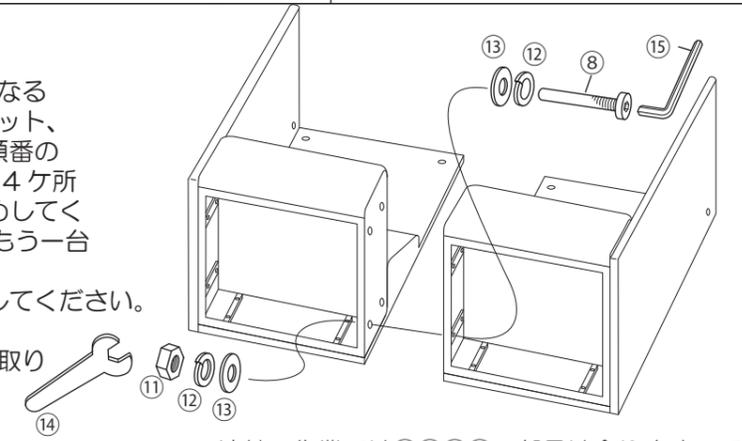


※ポイント

②スツールのボルト穴と①背（④側面パネル）のナット位置が合わない場合は、プラスドライバーなどの細いモノを②スツールの穴と①背（④側面パネル）のナット穴にあらかじめ差し込んで位置を決めておくとボルトの穴位置が合わせ易くなります。また、ボルトが①背のナットに届きにくい場合がありますので、その場合は②スツールに荷重を掛けながらボルトを締め付けていただくと、組み立て易くなります。

◆椅子の連結 手順 6

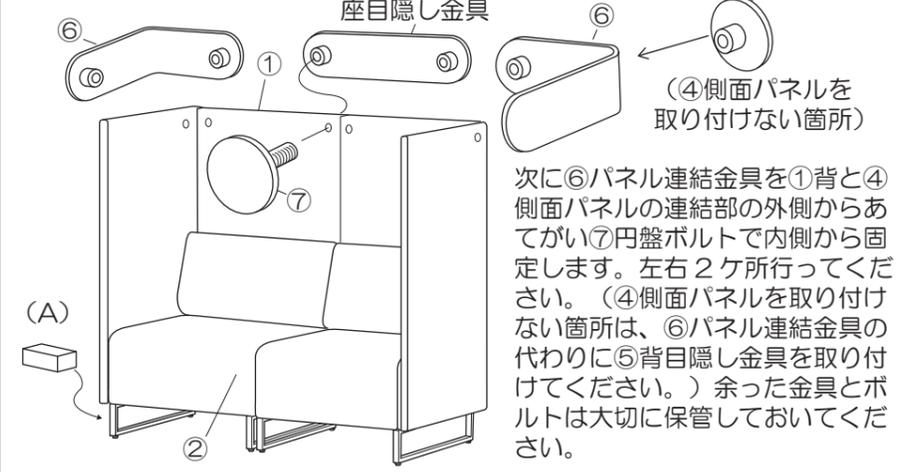
手順 4・5 で仮組みした②スツールを全て背が下になるように床面などに並べて寝かせ⑧ボルトと⑪六角ナット、⑫スプリングワッシャー、⑬平ワッシャーを右図の順番の通り⑮六角レンチで4ヶ所、仮止めしてください。4ヶ所すべてのネジが掛かったら、⑭スパナを使って本締めしてください。3人掛け仕様とする場合は、同様の手順でもう一台の②スツールを繋げてください。その後、手順 4・5 で仮止めした⑨ボルトを本締めしてください。この時、⑧⑨ボルトが斜めにならないように注意してください。本締めし終わったら**手順 1** で取り外した座裏の布カバーを取り付けてください。



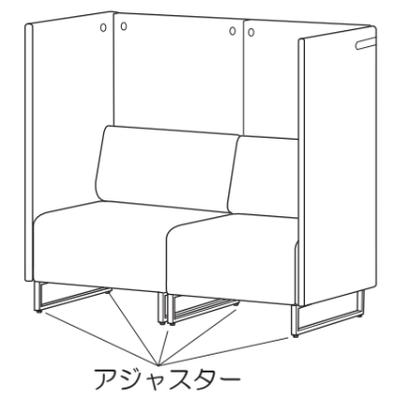
連結の作業では⑧⑪⑫⑬の部品は余りますので大切に保管しておいてください。

◆背と側面パネルの連結 手順 7

手順 6 で組立した本体を起こして**手順 3** で取り外した座目隠し金具を①背と①背の連結部の外側からあてがい、内側から⑦円盤ボルトを手で回して固定します。この時片側の脚フレーム下にかませ物（A）などを用意して中央の脚を浮かし、②スツールに荷重を掛けると組付けやすくなります。



ガタつきがある場合はアジャスターで調整してください。（アジャスター調整可能範囲：5mm）



※かませ物（A）は部材に入っていないです。

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用いただきますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。



警告

- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



注意

- 本来の用途以外では使用しないでください。けがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 直射日光、熱の当たる場所、暖房器具の近くでは使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しい所も避けてください。変色や変形することがあります。
- この製品は屋内用です。屋外、水のかかる場所、水中では使用しないでください。故障やサビの原因になります。
- 座面の上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 背や肘に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 必ず一人で座ってください。二人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 張地やクッションが破損したまま座らないでください。けがをすることがあります。
- 幼児を一人で座らせないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ボルトが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損してけがをすることがあります。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。

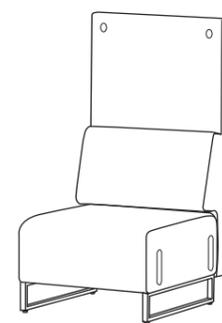
品質表示

MADE IN CHINA

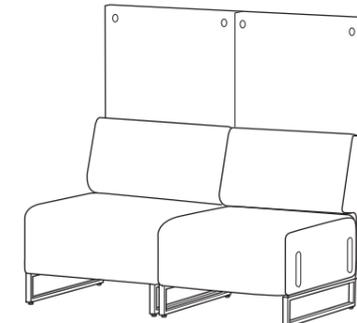
品番	品名	寸法 (単位: mm)			質量 (単位: kg)
		総幅	総奥行	総高さ	
LDP-C2L-HB	チェア (背パネル付)	606	639	1360	22.0
LDP-C2L-HAL	チェア (左パネル)	43	639	1230	6.0
LDP-C2L-HAR	チェア (右パネル)	43	639	1230	6.0

構造部材	
スツール本体	ビニールレザー張、鋼管溶接構造体、MDF、ウレタンフォーム
スツール脚部	鋼板・鋼管溶接構造体、アジャスター付、粉体塗装
背パネル	ビニールレザー張、鋼管溶接構造体、MDF、ウレタンフォーム
側面パネル	ビニールレザー張、鋼管溶接構造体、MDF、ウレタンフォーム

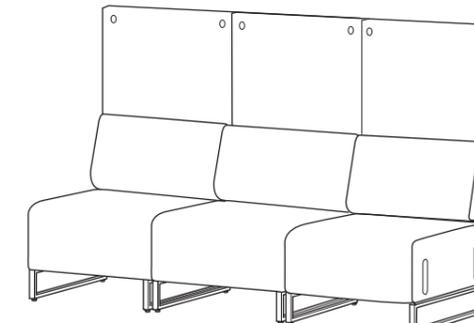
本シリーズはベースとなる1人掛けの背パネル付チェアを連結することで、最大3人掛け仕様に出来ます。また、側面パネルを取付けることで、片肘付タイプ、両肘付タイプが出来ます。(下図は2人掛け仕様の場合)



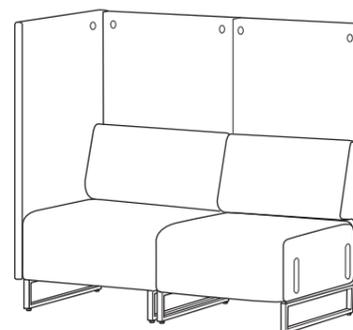
【1人掛け】



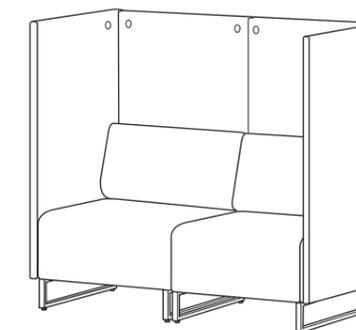
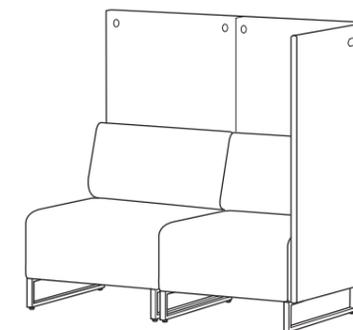
【2人掛け】



【3人掛け】



【片肘付タイプ】



【両肘付タイプ】

お手入れ方法

●張地の場合

通常は毛足の柔らかいブラシで表面を軽く叩くか、掃除機で縫い目や隙間に入ったホコリを吸い取ってください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を柔らかい布に少量取り、軽く叩くようにして拭き取ってください。その後は、少量の水で濡らしたタオルで洗剤分を取り除いてください。

●金属部・樹脂部の場合

通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は固く絞った布～乾いた布の順で拭き、洗剤分と水分を完全に取り除いてください。

※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、1日8時間程度の通常の使用状態における本製品の保証期間

①=1年、②=3年

①外観・表面仕上げ(塗装及び樹脂部品の変色褪色、張地の摩耗など)
②主体構造体の故障

※消耗品は対象外

FRENZ 藤沢工業株式会社

JOIFA432

本社: 岐阜市日野南 7-1-7
TEL (058) 247-3311

東京: 東京都中央区八丁堀 2-8-2 八丁堀共同ビル3F
TEL (03) 3552-8824

大阪: 大阪府中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
TEL (06) 6761-5511

九州: 福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205
TEL (092) 433-5599